

営業開発部がつなく。
新しい価値が生まれる。

営業開発部ができることを、 具体的にご紹介します！

※本資料は内部資料としてご使用ください。
外部に向けて使用する場合はご一報ください。

営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

商品と販路をつなぐ。

営業開発

適切なマーケティングの下、各県本部やJAと実需者を結び付けるマッチングを支援する。
実需者側からのニーズを汲み取り、生産側にフィードバックする。

○ご提案例「新しいお米の売り方提案」

メーカーと協働で炊飯ができる弁当箱と少量規格の新しいお米売場をご提案。商品だけでなく、テーマを持った売り方も含めた提案を行います。

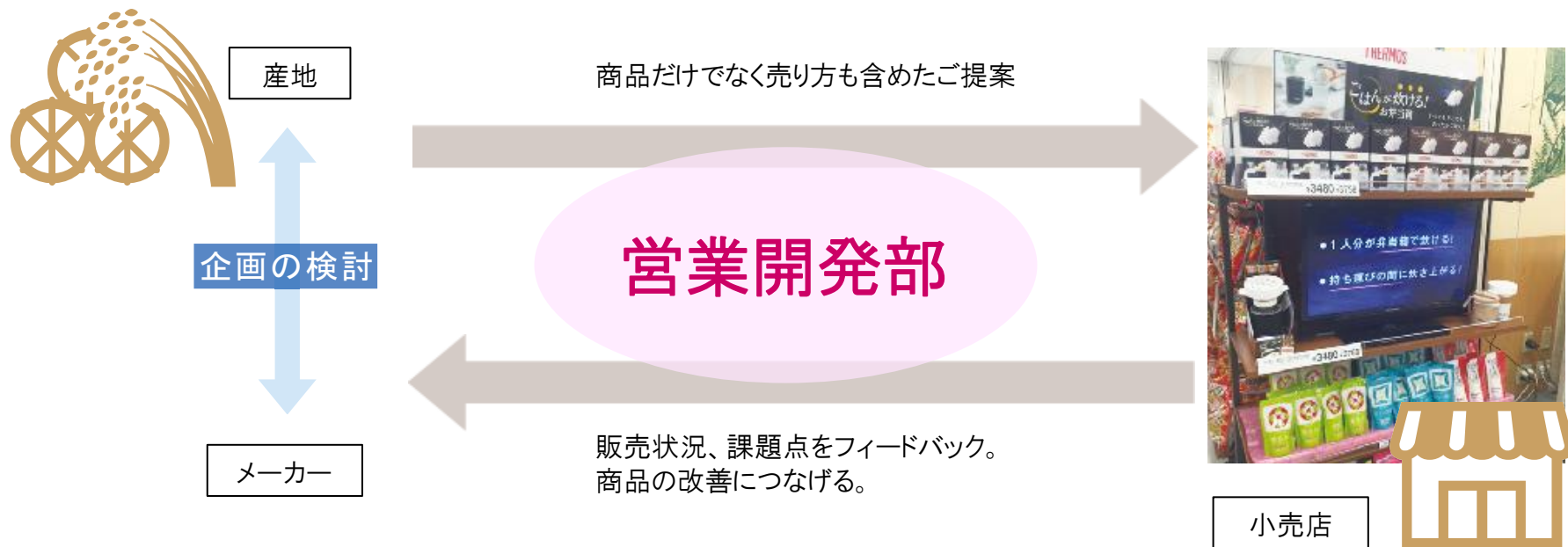
こんなときに
営業開発部!

- 欲しい商品があるがどこにあるか分からない。
- 地方などにあるいい商品を発掘したい。

実需者
向け

- 商品をどう売っていいか分からない。
- 新しい販路を開拓して、取引先をもっと増やしたい。

JAグループ
向け



営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

素材から食卓へつなぐ。

商品開発

お客様のニーズをお聞きし、それに合わせて商品をご提案。品目・カテゴリの横断や、加工度合なども含め、原料の調達にまで入り込んで細かいニーズに合わせた商品をご提案します。

○ご提案例

「小売A社様オリジナル商品の共同開発」

A社様オリジナルの商品を食品全体でトータル提案。
素材から加工品まで、地域性豊かな、JAグループならではの商品づくりを共同で行います。

こんなときに
営業開発部!

- 品目・カテゴリを横断した商品が欲しい。
- 自社オリジナルの商品を開発したい。
- 実需のニーズを商品開発に活かしたい。
- OEMで安定した取引をしたい。

実需者
向け

JAグループ
向け



営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

産地と実需者をつなぐ。

産地開発

加工や業務用など一般商品とは違ったニーズの原料も含め、
産地側と協力しながらお客様専用の産地をつくります。

○ご提案例

「加工適性のある専用品種の共同開発」

加工に適した原料の供給を、産地づくりからお手伝いします。
生産側と協力して専用品種の指定なども行いながら、
加工に適した原料を安定して供給できるようご提案します。

こんなときに
営業開発部!

- 加工に適した品種の原料が欲しい。
- 自社専用の産地を確保して、安定供給を図りたい。
- 契約栽培をして安定した取引がしたい。
- 産地の農産物の良さが伝わる取り組みがしたい。

実需者
向け

JAグループ
向け



産地

産地・品種を組み合わせ、実需のニーズ
(業務用・多収性品種)に合わせた供給を実現

営業開発部

実需が求める品質・規格・価格等の情報を
産地へフィードバック



外食・中食

営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

リアルとネットでつなぐ。

Eコマース戦略構築

農産物Eコマースで日本最大の事業となることをめざし、BtoCのEコマース事業を担う
フードマーケット事業部と連携して最適なEコマース事業をご提案致します。

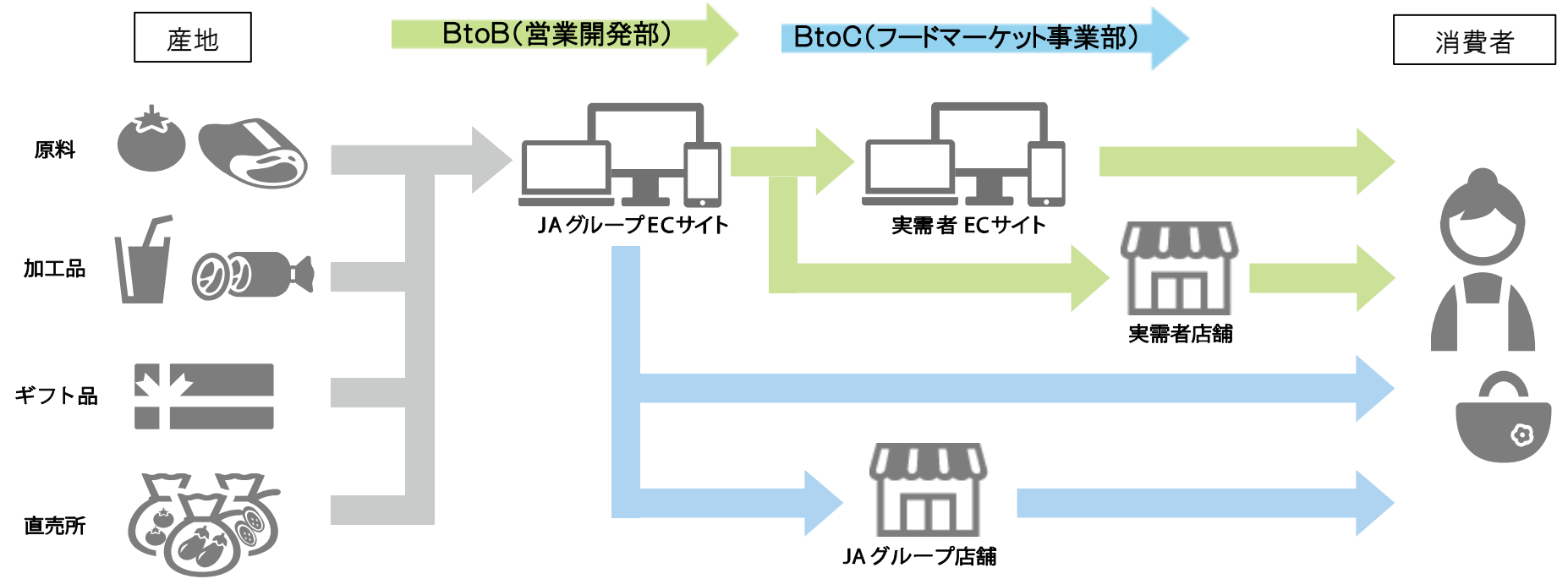
○ご提案例

「JAの農産物を自社ECサイトで販売」

全国のJAの農畜産物・加工品を自社ECサイトで販売できるようにシステムの連動を行います。

こんなときに
営業開発部!

- 自社のEコマースで農産物やJAの商品を扱いたい。 実需者向け
- 自社のEコマースとJAのEコマースを連動させたい。
- 地域の農産物をネットで海外に販売したい。
- どのようなチャネルで販売したら良いか分からない。 JAグループ向け



営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

インフラでつなぐ。

インフラ整備

よりニーズに対応した商品を作っていくためには、新しくインフラを整備する必要も出てきます。
既存のインフラの活用も含め、ニーズに沿ったインフラのご提案をします。

○ご提案例

「カット野菜等の共同開発」

カット野菜・ミールキット等の加工商品や加工工場の
整備・投資等のご提案

こんなときに
営業開発部!

□商品製造のためのインフラを共同で構築したい。

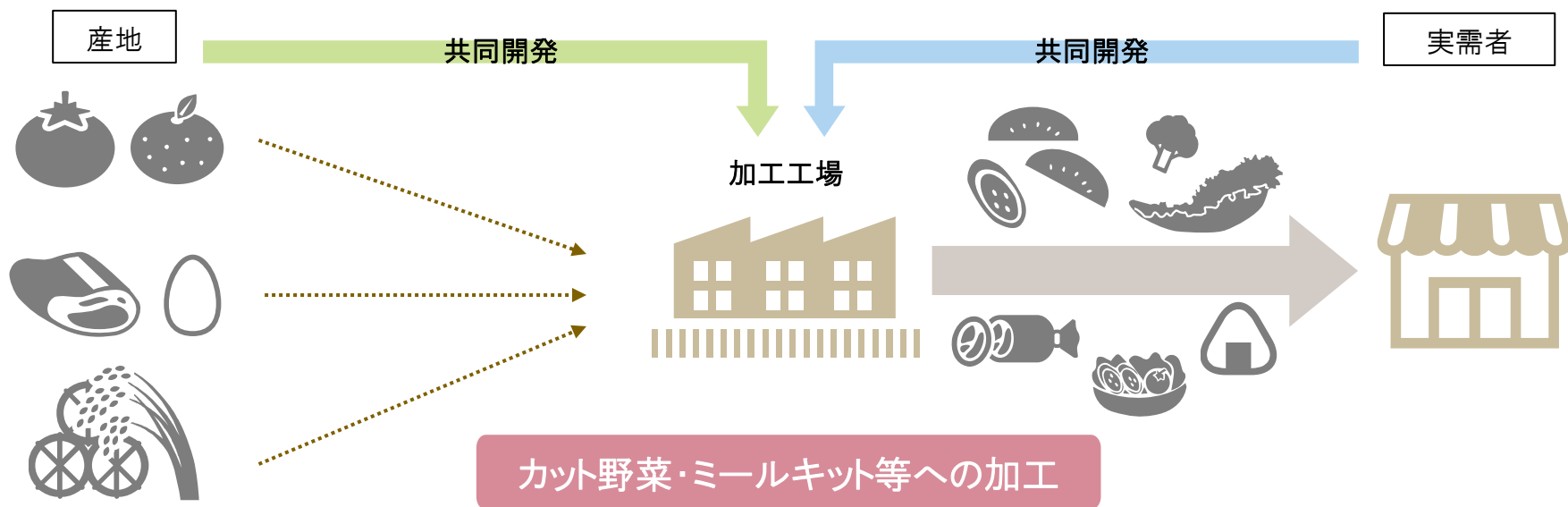
□JAグループのインフラを活用したい。

□施設の稼働率が低いので活用してほしい。

□どのような機能が求められているか知りたい。

実需者
向け

JAグループ
向け



営業開発部がつなぐ。
新しい価値が生まれる。

物流でつなぐ。

ロジスティック戦略構築

より効率的な物流構築のために、物流拠点の整備やコールドチェーンの確立を進めます。
また、それらを活用して新たな販売の流れを作ります。

○ご提案例

「物流センターを活用したセンター一括納品」

全農の物流センターを使って、より効率的に商品を納品します。

こんなときに
営業開発部!

□JAグループの商品が
バラバラに納品されるのをまとめてほしい。

□小ロットの商品を実需者に提供したいが
物流コストがかかる。

実需者
向け

JAグループ
向け

